



碧南ロータリークラブ週報

第2475回例会 平成21年10月21日(水)

● 会長 鈴木 並生 ● 幹事 棚田 道和 ● 会場監督 (SAA) 新美 真司

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内

〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 岡本明弘・新美雅浩・大澤明敬・西脇博正



2009-2010年度
国際ロータリーのテーマ
THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

● 齊 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

伊藤忠製糖(株) 取締役 生産・品質担当 天野敏克様

刈谷RC 権田銀弘君、橋本恭典君、今村 順君、岩瀬正人君、坂 茂君

高浜RC 桂川兼行君、神谷義昌君、鈴木康博君

三河安城RC 深津茂樹君、稲垣 靖君

副 会 長 挨拶

本日は鈴木会長の代わりに挨拶させていただきます。当地区の今年度の大澤ガバナーは地区テーマとして、職業奉仕がロータリーの基盤と言っています。ロータリーにおける職業奉仕とは、事業上の姿勢のことを表現しており、ロータリーの資料を紹介させていただきます。



原田達八副会長

今日、我々が事業上の利益を確保して生活を営むことができるのは、当然、経営者の実力のなせる業ですが、一生懸命働いてくれる従業員、品物を納入してくれる取引業者、下請け業者、顧客、更には同業者など自分の事業に関連する全ての人達のおかげであることを忘れてはなりません。従って、自分が得たプロフィットは自分で独り占めするのではなく、これらの人達とシェアしながら事業を営めば、必ずその事業は永続的に繁栄していきます。この事業上の姿勢のことを、ロータリーでは職業奉仕と呼ぶと記されております。

本日は、伊藤忠製糖さんにての職場例会です。職業奉仕とは、事業上の姿勢という視点にて考えていただけたら、意義深い例会になるのではと思います。

終わりに伊藤忠製糖さんのご厚意に感謝し、実りある例会になることを祈念して挨拶とさせていただきます。

委 員 会 報 告

〈出席奨励委員会〉

総会員数77名(内出席免除者16名の内出席者7名)出席者54名	
出席対象者 54/67名	出席率 80.60%
欠席者23名(病欠者1名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

職 場 例 会

職業奉仕委員会として少し説明させていただきます。この碧南の地に伊藤忠製糖さんが存在していることは皆さん承知のことと思いますが、企業の中身を知っている方は意外と少ないのではないのでしょうか。幸い私が、食品関係の仕事をしている関係から伊藤忠製糖さんは身近な存在として見ています。碧南市に納税して 小笠原良治 職業奉仕委員長 いる額は、中部電力さんの次ぐらいではないかと思えます。碧南市に対してこれまで相当大的な貢献をなされております。さて、砂糖は糖尿病の源だと勘違いした教育を私たちの世代は受けておりますが、実際は砂糖がいかに大切か砂糖の意義について本日の説明で理解して頂けるのではないかと思います。また、本日はたくさんの手土産も頂いております。それでは、これより伊藤忠製糖の天野さんから説明を頂戴したいと思います。よろしく申し上げます。



伊藤忠製糖(株) 取締役 生産・品質担当 天野敏克氏



次回例会案内

平成21年11月4日(水)

卓話「ロータリー財団と新地区補助金について」

第2760地区ロータリー財団委員会 補助金委員会委員長 松尾憲二郎氏